

2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年11月7日

上場会社名 株式会社ジーテクト 上場取引所 東
 コード番号 5970 URL https://www.g-tekt.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 社長執行役員 (氏名) 高尾 直宏
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 事業管理本部長 (氏名) 馬場 猛 TEL 048-646-3400
 四半期報告書提出予定日 2023年11月14日 配当支払開始予定日 2023年12月4日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	165,237	6.7	6,284	△12.7	8,003	△14.9	5,946	△14.3
2023年3月期第2四半期	154,796	47.2	7,200	102.3	9,404	132.5	6,940	116.7

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 18,884百万円 (25.6%) 2023年3月期第2四半期 15,031百万円 (613.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	138.18	—
2023年3月期第2四半期	161.46	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	302,014	194,257	60.1
2023年3月期	288,698	176,695	57.1

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 181,463百万円 2023年3月期 164,691百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	29.00	—	29.00	58.00
2024年3月期	—	32.00			
2024年3月期（予想）			—	33.00	65.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	337,000	7.2	13,500	5.2	14,500	1.5	9,300	△9.4	216.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

（注）詳細は、添付資料11ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期2Q	43,931,260株	2023年3月期	43,931,260株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	852,337株	2023年3月期	921,223株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期2Q	43,031,533株	2023年3月期2Q	42,983,653株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

・四半期決算補足説明資料については、当社IR情報サイト（URL <https://www.g-tekt.jp/ir/index.html>）を併せてご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	5
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	9
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	11
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	11
(会計方針の変更)	11
(会計上の見積りの変更)	11
(セグメント情報等)	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、ウクライナ情勢の長期化等による地政学リスクや、欧米を中心としたインフレ抑制を目的とする金融引き締め等により、景気減速の懸念が続いています。国内においても、日米金利差による円安の進展や、エネルギー価格の高騰をはじめとする物価上昇等により、先行き不透明な状況が続いています。

自動車業界においては、半導体等の部品不足の緩和によりグローバルで自動車生産台数が回復しました。しかしながら、急速にEV化が進む中国においては、日系・欧米系メーカーの販売不振が続いています。

このような環境の中、当社グループは、人員確保に努め、得意先の生産変動に確実に対応しつつ、2031年3月期の経営目標達成へ向け、EV関連事業の確立等を推進しました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、自動車生産台数の回復に伴う受注生産台数の増加及び為替影響等により、売上高は165,237百万円（前年同期比6.7%増）となりました。利益につきましては、自動化による生産性向上、原価低減活動等の効果があったものの、金型・設備売上等の車種開発売上の減少等により、営業利益は6,284百万円（前年同期比12.7%減）となりました。経常利益は8,003百万円（前年同期比14.9%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は5,946百万円（前年同期比14.3%減）となりました。

報告セグメントごとの業績は次のとおりであります。

①日本

(単位：百万円)

	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	前期比増減額	前期比増減率
売上高	28,652	27,971	△681	△2.4%
営業利益	226	1,317	1,090	480.5%

前期との主な増減要因

売上高 生産回復による受注生産台数の増加及び材料単価改定により量産売上が増加しましたが、金型・設備売上等の車種開発売上の減少により、減収となりました。

営業利益 減収影響はあるものの、海外子会社からのロイヤリティ収入の増加、経費削減の効果等により、増益となりました。

②北米

(単位：百万円)

	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	前期比増減額	前期比増減率
売上高	53,067	57,173	4,106	7.7%
営業利益又は損失(△)	△292	1,132	1,424	—

前期との主な増減要因

売上高 金型・設備売上等の車種開発売上是減少したものの、生産回復による受注生産台数の増加に伴い量産売上が増加し、為替影響もあり増収となりました。

営業利益 量産売上の増加による増収効果に加え、車種構成の変化に伴う付加価値の増加、生産体質の改善効果等により増益となりました。

③欧州

(単位：百万円)

	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	前期比増減額	前期比増減率
売上高	12,570	17,743	5,173	41.2%
営業利益	1,849	1,634	△214	△11.6%

前期との主な増減要因

売上高 金型・設備売上等の車種開発売上は減少したものの、好調な欧州系メーカーの生産台数の増加による受注生産台数の増加に伴い量産売上が増加し、為替影響もあり増収となりました。

営業利益 前期の補償等の一過性要因に加え、車種開発売上の減少影響等により減益となりました。

④アジア

(単位：百万円)

	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	前期比増減額	前期比増減率
売上高	19,770	23,266	3,495	17.7%
営業利益	541	1,124	582	107.6%

前期との主な増減要因

売上高 生産回復による受注生産台数の増加に伴い量産売上が増加し、主要得意先の新機種立ち上がりにより金型・設備売上等の車種開発売上也増加しました。さらに為替影響も加わり増収となりました。

営業利益 量産売上及び車種開発売上の増加による増収効果に加え、車種構成の変化に伴う付加価値の増加により大幅増益となりました。

⑤中国

(単位：百万円)

	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	前期比増減額	前期比増減率
売上高	40,262	35,146	△5,116	△12.7%
営業利益	3,178	186	△2,991	△94.1%

前期との主な増減要因

売上高 各得意先の減産による受注生産台数の減少により量産売上が大幅に減少し減収となりました。

営業利益 減収影響に加え、前期は補償等の一過性要因による利益の押上げ等もあったため、大幅減益となりました。しかしながら、労務費・製造経費の削減に努め黒字を確保しました。

⑥南米

(単位：百万円)

	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	前期比増減額	前期比増減率
売上高	9,166	8,818	△348	△3.8%
営業利益	1,612	828	△784	△48.6%

前期との主な増減要因

売上高 量産売上及び金型・設備売上等の車種開発売上がともに減少し、減収となりました。

営業利益 前期の補償等の一過性要因の影響に加え、車種構成の変化に伴う付加価値の減少やスクラップ価格の低下等により、減益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末より13,316百万円増加し、302,014百万円となりました。これは主に、建物及び構築物（純額）及び建設仮勘定の増加によるものです。

負債合計は、前連結会計年度末より4,245百万円減少し、107,757百万円となりました。これは主に、長期借入金及び短期借入金の減少によるものです。

純資産合計は、前連結会計年度末より17,561百万円増加し、194,257百万円となりました。これは主に、為替換算調整勘定及び利益剰余金の増加によるものです。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ、8,110百万円減少し、32,137百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間におけるキャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動のキャッシュ・フローは、17,886百万円の収入となりました。主な収入は、減価償却費による9,675百万円、税金等調整前四半期純利益による7,851百万円、売上債権の減少による4,556百万円です。

前年同四半期連結累計期間に対して 5,735百万円の収入の減少となりました。主な要因は、棚卸資産の増加、仕入債務の減少によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動のキャッシュ・フローは、17,665百万円の支出となりました。主な支出は、有形固定資産の取得による10,515百万円、定期預金の純増減額による7,017百万円です。

前年同四半期連結累計期間に対して 5,601百万円の支出の増加となりました。主な要因は、定期預金の純増減額の増加、有形固定資産の取得による支出の増加です。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動のキャッシュ・フローは、10,267百万円の支出となりました。主な支出は、長期借入金の返済による5,228百万円、短期借入金の純増減額による3,459百万円、配当金の支払による1,258百万円です。

前年同四半期連結累計期間に対して 5,067百万円の支出の減少となりました。主な要因は、長短借入金の返済額の減少です。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績動向等を踏まえ、2023年5月12日に公表した2024年3月期(2023年4月1日～2024年3月31日)の通期連結業績予想を修正することといたしました。

①2024年3月期通期連結業績予想数値の修正(2023年4月1日～2024年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 309,000	百万円 10,500	百万円 10,300	百万円 7,100	円 銭 165.08
今回修正予想 (B)	337,000	13,500	14,500	9,300	216.00
増減額 (B - A)	28,000	3,000	4,200	2,200	—
増減率 (%)	9.1%	28.6%	40.8%	31.0%	—
(ご参考)前期通期実績 (2023年3月期)	314,312	12,836	14,284	10,270	238.87

②修正の理由

2024年3月期通期の連結業績につきましては、前回発表予想に対して、日米を中心とする自動車生産の回復や円安進行など事業環境の変化を反映し、売上高及び各段階利益を上記の通り修正いたします。

上記の業績見通しは、現時点での入手可能な情報に基づく将来予測が含まれており、当社としてその実現をお約束するものではありません。実際の業績は、今後の事業運営や為替変動等の内外の状況の変化により、予想数値と大幅に異なる可能性があります。

なお、主要通貨の第3四半期以降の想定為替レートは、米ドル140.00円、人民元19.30円です。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	44,232	43,415
受取手形及び売掛金	56,670	54,977
製品	2,090	2,291
仕掛品	20,580	21,282
原材料	4,244	5,112
貯蔵品	1,405	1,613
その他	7,102	9,154
流動資産合計	136,326	137,847
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	106,094	114,399
減価償却累計額	△46,158	△50,625
建物及び構築物(純額)	59,936	63,774
機械装置及び運搬具	180,783	197,457
減価償却累計額	△138,215	△152,899
機械装置及び運搬具(純額)	42,567	44,558
工具、器具及び備品	152,887	155,668
減価償却累計額	△137,260	△140,071
工具、器具及び備品(純額)	15,626	15,596
土地	14,375	16,285
建設仮勘定	7,148	9,953
有形固定資産合計	139,654	150,168
無形固定資産	1,200	1,132
投資その他の資産		
投資有価証券	9,429	11,747
その他	2,088	1,118
投資その他の資産合計	11,518	12,866
固定資産合計	152,372	164,167
資産合計	288,698	302,014

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	34,019	35,948
短期借入金	13,848	11,733
1年内返済予定の長期借入金	9,912	9,621
未払金	7,654	8,550
未払法人税等	1,103	617
賞与引当金	1,529	2,255
その他	6,171	4,251
流動負債合計	74,239	72,979
固定負債		
長期借入金	27,405	23,055
退職給付に係る負債	1,452	1,496
役員株式給付引当金	472	398
その他	8,432	9,828
固定負債合計	37,763	34,778
負債合計	112,003	107,757
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,656	4,656
資本剰余金	23,622	23,622
利益剰余金	111,475	116,163
自己株式	△1,649	△1,534
株主資本合計	138,104	142,906
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,337	2,717
繰延ヘッジ損益	31	—
為替換算調整勘定	25,185	35,810
退職給付に係る調整累計額	33	28
その他の包括利益累計額合計	26,587	38,556
非支配株主持分	12,003	12,794
純資産合計	176,695	194,257
負債純資産合計	288,698	302,014

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	154,796	165,237
売上原価	140,013	150,713
売上総利益	14,782	14,523
販売費及び一般管理費	7,581	8,239
営業利益	7,200	6,284
営業外収益		
受取利息	301	441
受取配当金	77	76
為替差益	1,394	1,353
持分法による投資利益	540	59
その他	361	408
営業外収益合計	2,675	2,339
営業外費用		
支払利息	456	590
その他	16	30
営業外費用合計	472	620
経常利益	9,404	8,003
特別利益		
固定資産売却益	79	27
投資有価証券売却益	27	—
特別利益合計	107	27
特別損失		
固定資産売却損	—	5
事業整理損	—	174
新型コロナウイルス感染症関連損失	33	—
特別損失合計	33	179
税金等調整前四半期純利益	9,477	7,851
法人税等	2,633	1,877
四半期純利益	6,843	5,974
非支配株主に帰属する四半期純利益 又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△96	27
親会社株主に帰属する四半期純利益	6,940	5,946

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	6,843	5,974
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△317	1,379
繰延ヘッジ損益	△176	△31
為替換算調整勘定	8,401	11,003
退職給付に係る調整額	△524	△5
持分法適用会社に対する持分相当額	804	564
その他の包括利益合計	8,187	12,910
四半期包括利益	15,031	18,884
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	14,226	17,914
非支配株主に係る四半期包括利益	805	969

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	9,477	7,851
減価償却費	8,477	9,675
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	121	△15
賞与引当金の増減額 (△は減少)	626	666
受取利息及び受取配当金	△379	△517
支払利息	456	590
持分法による投資損益 (△は益)	△540	△59
投資有価証券売却損益 (△は益)	△27	—
固定資産除売却損益 (△は益)	△79	△22
事業整理損	—	174
売上債権の増減額 (△は増加)	1,326	4,556
棚卸資産の増減額 (△は増加)	5,761	△169
仕入債務の増減額 (△は減少)	2,566	△1,316
未収又は未払消費税等の増減額 (△は減少)	△396	△74
前受金の増減額 (△は減少)	△1,532	△1,031
未払金の増減額 (△は減少)	66	122
その他	273	△461
小計	26,195	19,967
利息及び配当金の受取額	539	898
利息の支払額	△457	△590
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△2,654	△2,389
営業活動によるキャッシュ・フロー	23,622	17,886
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額 (△は増加)	△3,302	△7,017
有形固定資産の取得による支出	△8,822	△10,515
有形固定資産の売却による収入	82	29
無形固定資産の取得による支出	△40	△84
投資有価証券の取得による支出	△44	△43
投資有価証券の売却による収入	92	—
その他	△29	△34
投資活動によるキャッシュ・フロー	△12,064	△17,665
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△6,657	△3,459
長期借入れによる収入	3,000	—
長期借入金の返済による支出	△10,144	△5,228
割賦債務及びファイナンス・リース債務の返済による支出	△244	△142
配当金の支払額	△1,214	△1,258
非支配株主への配当金の支払額	△73	△178
財務活動によるキャッシュ・フロー	△15,335	△10,267
現金及び現金同等物に係る換算差額	976	1,936
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△2,801	△8,110
現金及び現金同等物の期首残高	35,968	40,248
現金及び現金同等物の四半期末残高	33,167	32,137

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第2四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年9月30日)

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年9月30日)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

(連結子会社の事業年度等に関する事項の変更)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						合計
	日本	北米	欧州	アジア	中国	南米	
売上高							
外部顧客への売上高	20,757	52,876	12,444	19,746	39,804	9,166	154,796
セグメント間の内部売上高又は振替高	7,894	190	125	24	458	—	8,693
計	28,652	53,067	12,570	19,770	40,262	9,166	163,489
セグメント利益又は損失(△)	226	△292	1,849	541	3,178	1,612	7,116

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	7,116
セグメント間取引消去等	84
四半期連結損益計算書の営業利益	7,200

II 当第2四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						合計
	日本	北米	欧州	アジア	中国	南米	
売上高							
外部顧客への売上高	23,736	56,914	17,552	23,253	34,962	8,818	165,237
セグメント間の内部売上高又は振替高	4,235	258	191	12	184	—	4,881
計	27,971	57,173	17,743	23,266	35,146	8,818	170,119
セグメント利益	1,317	1,132	1,634	1,124	186	828	6,223

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	6,223
セグメント間取引消去等	60
四半期連結損益計算書の営業利益	6,284